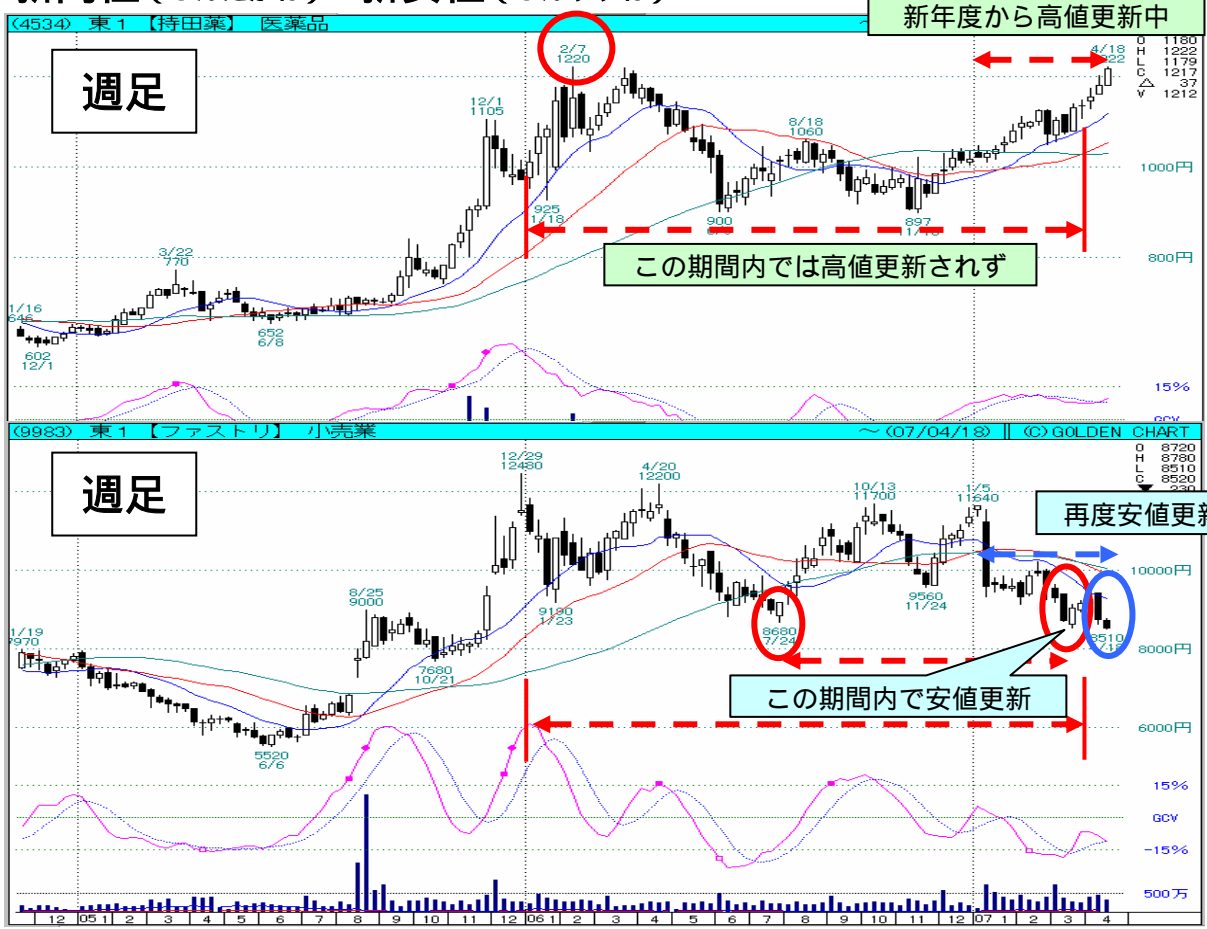




新高値(しんたかね)・新安値(しんやすね)



「リアル株価ボード」より

新高値・新安値。新高値は非常に響きがよく、ついついニッコリします。新安値と聞くと心理的に萎縮し嫌になります。新高値と新安値では気分的に大きな差がでます。新値更新を判定する対象期間は前年1月の発会以降当年の3月末までです。新年度(4月)になると、当年の1月の発会以降3月末までの3ヶ月間内の高値、安値を更新した場合に新高値、新安値となります。日本においてはこのように最短で3ヶ月から最長1年3ヶ月の期間で判定されます。毎年4月以降は対象期間が3ヶ月と短いので新高(安)値銘柄が数多く出現します。

新高値銘柄数が増える傾向であれば、市場全体に楽観ムードが広がり、今度この銘柄が高値更新するだろうという観測から高値圏の銘柄が物色される傾向になります。新高値銘柄数が増えたと上昇機運強まり、他の銘柄への波及効果があります。逆に、新安値銘柄数が増えたと悲観ムードから連想売りが増え、これも他の銘柄に波及します。市場指数が上昇しているにも拘わらず、新安値銘柄数が増加するような場合は物色動向がはっきりして相場が二極化現象であることとなります。

逆張りの発想では新高値は売りやすいが買いにくい又は新安値は買いやすいが売りにくくなります。しかし、トレンドフォロー(相場の流れに追随すること)の観点からは新高値を買い、新安値を売るということになります。新値追いするにはそれぞれ何か理由があります。相場格言に「鬼より怖い一文(もん)新値」とあり、高値圏では注意が必要だと説いていますが、現状は実践しづらいことを敢えて実践する選択肢も考えられます。

## 金融商品取引法に基づく重要な注意事項

〔当社の概要〕 商号等：丸三証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号  
加入協会：日本証券業協会

〔手数料等の概要〕

### 上場有価証券等に関する手数料等の概要

- ・「一日コース」による株式の売買取引には、売買代金に対し最大税込 0.084% (30 万円以下の場合 252 円) の委託手数料をいただきます。
- ・「銘柄コース」による株式の売買取引には、売買代金に対し最大税込 0.105% (20 万円以下の場合 210 円) の委託手数料をいただきます。
- ・「夜間取引」による株式の売買取引には、売買代金に対し最大税込 0.105% (100 万円以下の場合 1050 円) の委託手数料をいただきます。
- ・上場有価証券等のうち転換社債型新株予約権付社債(CB) の売買取引には、売買代金に対し最大税込 0.105% (100 万円以下の場合 1050 円) の委託手数料をいただきます。
- ・株式を募集・売出し等により取得する場合は、購入対価のみのお支払となります。
- ・信用取引により株式等を売買する場合は、上記委託手数料とは別に、委託保証金として売買代金の 40% 以上かつ 30 万円以上の預託が必要となります。その他に管理費及び権利処理費等をいただきます。また新規買付の場合、買付代金に対する金利を、新規売付の場合、売付株券等に対する貸株料及び品貸料をいただきます。

### 投資信託に関する手数料等の概要

- ・投資信託の購入等にあたりお客様にご負担いただく費用として、申込手数料(申込時に直接ご負担いただく費用)、信託財産留保金(換金時に直接ご負担いただく費用)、信託報酬(保有期間中に間接的にご負担いただく費用)などがあります。
- ・これらの費用は商品毎に異なりますので、詳細は各商品の目論見書又は当社ホームページの各商品ページをご確認ください。

〔リスクについて〕

### 上場有価証券等に関するリスク

- ・株価の変動等により損失が生じる恐れがあります。外国株式は、為替相場の変動等により損失が生じる恐れがあります。
- ・転換社債型新株予約権付社債(CB)は価格の変動等により損失が生じる恐れがあります。また権利行使できる期間や条件に制限があります。
- ・信用取引では委託保証金の額に対して最大 2.5 倍の投資が可能です。したがって信用取引においては損失の額が預託した委託保証金の額を上回る可能性があり、投資元本以上の損失が生じる恐れがあります。

### 投資信託に関するリスク

- ・主な投資対象が国内株式である投資信託の基準価額は、組み入れた株式の値動きにより上下しますので、これにより投資元本を割り込む恐れがあります。
- ・主な投資対象が円建て公社債である投資信託の基準価額は、金利の変動等による組み入れ債券の値動きにより上下しますので、これにより元本を割り込む恐れがあります。
- ・主な投資対象が株式・一般債にわたっており、且つ、円建・外貨建の両方にわたっている投資信託の基準価額は、組み入れた株式や債券の値動き、為替相場の変動等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込む恐れがあります。
- ・これらのリスクは商品毎に異なりますので、詳細は各商品の目論見書又は当社ホームページの各商品ページをご覧ください。

〔契約締結前交付書面等について〕

各商品等のご購入のお申込にあたりましては、当社より所定の契約締結前交付書面(投資信託においては目論見書及び目論見書補完書面)を交付いたします。書面をよくお読みいただき内容を十分にご理解いただいたうえでお申込いただきますようお願いいたします。